

「定期健康診断の結果は、  
ダイヤモンドがたくさん落  
ちているようなもの」と語  
るのは、ヘルスケアネット



ワイク(OCHIS、武田  
裕理事長)の作本貞子副理  
事長。結果には「交通事故  
防止対策に有効活用できる  
情報が多く含まれている」

OCHIS副理事長  
作本 貞子さん

と指摘する。

年明けから長野県軽井沢

町でスキーツアーバスの転

落事故が発生し、ドライバ

ーの高齢化問題が改めて注

目を集めた。乗員乗客15人

とも必要になってくる」。

バス業界と同様に、トラ

ック運送業界でもドライバ

ーの高齢化は深刻。年齢を

重ねるにつれ、心身の機能

が低下し、何らかの健康問

するリスクも高い。

OCHISでは、睡眠時

無呼吸症候群(SAS)対

策を始め、社員の健康管理

を切り口にした交通事故防

止対策の重要性を訴えてき

## 現場目線でサポート体制

が死亡した重大事故は、「氷  
山の一角ではないか。社会  
全体が公共交通機関の安全  
について考えるきっかけに  
なった。消費者が低料金の  
裏にある実態を勉強するこ  
く、生活習慣病などを発症

### 健診結果 事故防止に活用

健診結果を見落としてはな  
らない。事業者がより簡単  
に健診結果をチェックでき  
るよう、現場目線でのサポ



ート体制が必要。そういつ  
たサポート体制確立のため  
の企画や発信力が、OCH  
ISに求められている」

(上田理子)